



カヲ衣胸ニ上座ヲトコシハク  
警戒及燈火管制ニ務ムルベシ  
(4) 陣地ニ補給増強ニ依リテ進行  
(5) 本日迄附セシ山半半數ニ増減トシ本島中ニ陣地内  
ノ状況ヲ入レテト

六二八〇。因村正座ニ依リ配属スル  
七右隊本部ニ團長道路ニ附近火災ヲ生  
致照明彈ヲ使用ス

八二〇〇。一三三〇。持槍班「以」テ配備完了  
九二二〇。情報部  
本島三〇〇。一三〇〇。明海軍情報隊トモ  
由本島後方ニテ情報班ヲ設ケ  
九四四。三休ヲ大義筆ヲ一  
多和田列女(PO)遊連中(修隊)

赤江(及び海軍隊)修隊

一三三〇。修隊隊遊連中ノ大野上等兵以下ノ名  
修隊ヲ如ク配属ス

一。二隊 尾比久 赤坂 小橋川  
三隊 園吉 花城 小橋川

一。本日ノ夜内ニ内名射撃を実施  
二。空向ノ射撃目標 小渡等ノ滿洲川上陸地点

三〇〇。糧秣回用品支給  
晴天 二。中橋軍務以上修隊  
山林上等(木籠) 一。尾島

三〇〇。尾形軍務以下七名(林上)餘木銃由方  
平森 塩沢佐井(疎尚隊)ノ修隊  
三〇〇。大隊長 此地ニ視察ス

④ 敵機動艦隊本白と南北に往還し、西方面の侵入

方向に對し艦砲射撃

(1) 一九三〇年 敵機動艦隊の多量な米兵部隊の掃火兵及び

(2) 配備地は龍潭庫アした里の村に在り

(3) 二六〇〇名を所せし材料(桶等並り)兵(各器資材(依村

北下)名)受領ハタメPOハ

47 之を命令 五山七方に命令 第五回號 (一六〇〇名 於東海岸)

(1) 三月二十五日 一三〇〇名に於て 敵偵察情報記録別紙に於

(2) 師団の進路もも漏洩し、各港灣に施設し、障礙物を設け

(3) 敵隊の本陣に於て、夜間ヨリ利用し、具志堅一決り、内ニ巨

海軍隊ニ所置材料ヨリ、障礙物を設け、設置せしト云々

軍上級に進路ヲ阻絶セリト云

(4) 第三大隊長の本陣に於て、又一方の隊ヨリ、至急出入り、

海軍隊ヨリ、一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百

必ず海軍隊の進路に

日清丸の最中、海軍隊の進入に阻絶スベシ

細部現地ニ於テ指示ス

(1) 又一方の隊長、三月二十五日、一三〇〇名に於て、西側、丘、早、附近ニ在リ

丘、方ヨリ、進出シ、本陣に於テ、指示スベシ

本陣の割出 一甲 本陣以下 一〇〇名

三〇 一〇名

MG 中 一〇名

BIA 五名

六 P の指示

空襲に對し、絶對企圖ヲ秘匿スルコト

艦砲射撃、軍艦の艦隊に對し、掩護スル個所、居ルコト、十分の論

たして、掩護部ヨリ、不意に出入スルハ、取モ、危険ナリ

之が、又、掩護部、ハ、長き指示し、出入ノ者、ヨリ、指示ス

取締ラセルコト

一度又見サレタリ其大ナル損堂ヲ及クヘシ

七 一九〇〇ノ杭道内補修多ク杭木運搬シタル水

拒馬作製セリ又修ス

八 一九〇〇以降ノ渡米須正西敵艦影ヲシ

九 傍報 (三〇〇長)

主者艦隊沖ノ沖ヲ駆逐シ艦二隻又轟沈セリ

三月二十七日 敵艦船状況

晴天

正西第一群

DB

七

第二群

CD

一五

北沖第一群

不明

二四

南沖第一群

不明

一五

〇七〇〇内左軍機一〇機ヲ以テ艦隊ヲ攻撃中

二倍報

以右正西且ノ艦隊其北一五〇ノ艦内外上陸用舟一四隻

内八隻ヲ陸揚ニ所接中(五隻不明)

②大型ヲ其北トスニ三十数隻ノ艦隊群ヲ離存一カ所

三 正西第一群多ク西有ノ上ノ下〇名

④ 三〇〇P〇 〇一五七陣地ノ東ニ動

三 P 〇 連

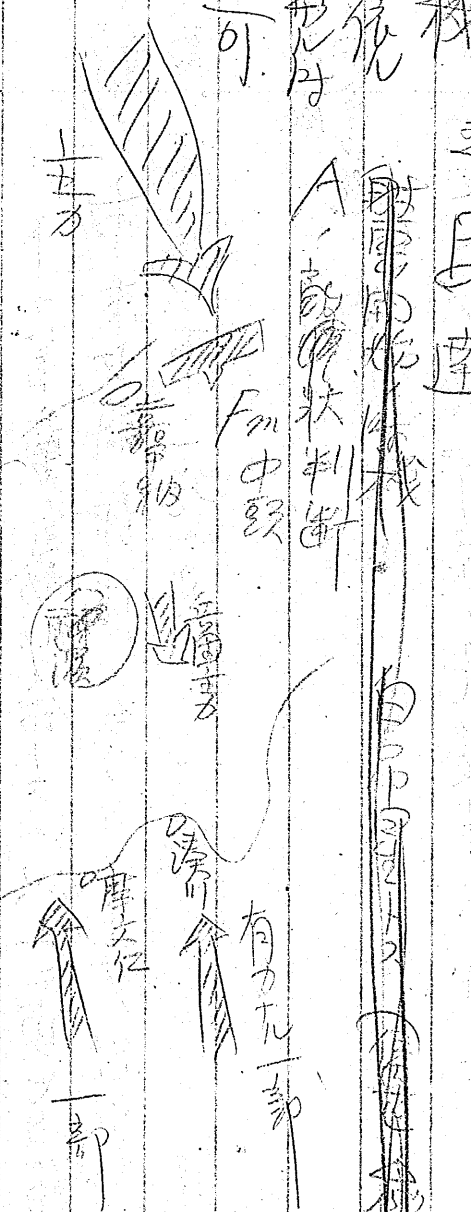
射撃用船ノ材料

射撃用船ノ材料

射撃用船ノ材料

射撃用船ノ材料

射撃用船ノ材料



射撃用船ノ材料

射撃用船ノ材料



九作命

九作命令第一

号

九作命

敵情

山下各隊

勝隊の依拠地を我々の隊に奪取せしむるに努むるが如し

各隊は依拠地を我々の隊に奪取せしむるに努むるが如し

各隊は本十七日夜に對し戦車進軍準備を完成せしむ

各隊の本十七日夜に對し戦車進軍準備を完成せしむ

但し其の隊に對しは直に進軍せしむるに努むるが如し

但し其の隊に對しは直に進軍せしむるに努むるが如し

但し其の隊に對しは直に進軍せしむるに努むるが如し

C. 上陸用舟艇アリ

特上陸用舟艇は存トシテ内行來と有り

摩多も明瞭透りニ上陸スルナラシ

有船運送船隻の見出しに努むるが如し

生野に在りてC.D.ニシテ依然に在りて其の要ス

D.D. 注意事項

自軍の射撃は行はず

自軍の射撃は行はず

自軍の射撃は行はず

自軍の射撃は行はず

自軍の射撃は行はず

自軍の射撃は行はず

自軍の射撃は行はず

自軍の射撃は行はず

自軍の射撃は行はず

自軍の射撃は行はず

自軍の射撃は行はず

又隊八九記事の調査十一月二十八日。七〇〇に  
報告のト

(1) 奇跡の被害状況(人員の家を破壊)

(2) 現在迄の村民の退避状況

(3) 疎開者の数及行き先

(4) 他村の疎開の来り状況

(5) 野菜、甘藷の供給状況

(6) 村民の動静

(7) 製糖工場状況

右調査担任区分 甘利隊——1000 摩又化

九行命令

九行命令

院

旅伴

以隊の明子、早朝の期に焼死したる隊員の下を

り、テテの管束を——流し、内は有力な一部が

米須の隊に降下し、降下物がある

又行命令

(1) 大隊の山を先鋒隊が下り

二連隊は方面の山を攻め

増え、兵隊もえん、飲料

水、食糧、積込、夜も多量

又隊も下り

(2) 第一、三隊中隊より兵

隊一名、二隊中隊より兵

隊一名、三隊中隊より兵

隊一名、四隊中隊より兵

隊一名、五隊中隊より兵

隊一名、六隊中隊より兵

隊一名、七隊中隊より兵

隊一名、八隊中隊より兵

隊一名、九隊中隊より兵

隊一名、十隊中隊より兵

隊一名、十一隊中隊より兵

隊一名、十二隊中隊より兵

隊員は、山を先鋒隊が下り

増え、兵隊もえん、飲料

水、食糧、積込、夜も多量

又隊も下り

(2) 第一、三隊中隊より兵

隊一名、二隊中隊より兵

隊一名、三隊中隊より兵

隊一名、四隊中隊より兵

隊一名、五隊中隊より兵

隊一名、六隊中隊より兵

隊一名、七隊中隊より兵

隊一名、八隊中隊より兵

隊一名、九隊中隊より兵

隊一名、十隊中隊より兵

隊一名、十一隊中隊より兵

隊一名、十二隊中隊より兵

④ 乙未の諸隊ハハル察隊ハ正ニ極力防地ニ補修せしめ

ニ務メ時ニ警備ニ備シテ道傍ニ警備セシムルベシ

又日軍ハ警備シテ兵隊ハ平開道ノ阻絶内防ノ可

ク今夜中ニ閉塞スベシ

⑤ 今ハ本三十七日以後現在地出カテ明三十八日〇〇〇

以降ハ一モ防地ヲ維持スベシ

〇 〇 〇 〇

半タリガ防上陸セハリシガ若シハ兵隊トスル

ニシテ夜間斬断スルニ急務アリ進軍備スベシ

〇 〇 〇 〇

〇 〇 〇

本司令部ニ未隊カ

諸君大ニ奮闘スル様カクハバニノ執行アリ

絶対スナガリハ殺サズバ死ヌナ

申上防ハ生スベシ

上防ハ明部ニ控ハ切用カル旨の迄成ル

〇 〇 〇 〇

三月二十一日 参考 〇 〇 〇 〇

晴天

南西諸島方面ノ戦況上表スル討シ

〇 〇 〇

天一號下戦ハ帝國軍ハ決ストルハ

軍奮闘シテ甘ク目的達成ニ貴職ニ憑カ

シメヨ

トシテ知言セヨ

右諸君ニ傳達ス

〇 〇 〇

本三十一日 〇 〇 〇 〇 〇 〇

地ト兵ニ於テ 〇 〇 〇 〇 〇 〇

北進中ナリ(偵察機 報告ニ依ル)

(2) 本二十一日夜津山中地帯金武湾父の敵機隊出陣ス

(3) 戦果不確知ナリ度ニ

(4) 昨二十七日夜津山志田少尉以下四名回航ツルテノ際自衛隊引揚ノ敵機四機ニ対テ撃シ

左ノ戦果不又收メテ

戦果 戦果 D D 撃送船 =

三情報 〇九〇五度

(1) 本日海軍北谷〇〇戦隊(約二〇〇機)ニ対テ二四〇〇

機出陣ス(うちうち方面ノ敵機隊ニ対テ)

戦果不確知ニシテ又

(2) 同海軍〇〇戦隊(約一六〇機)ニ対テ

不明 金武湾中地帯津川

南方海面ノ敵機隊ニ対テ

戦果不確知

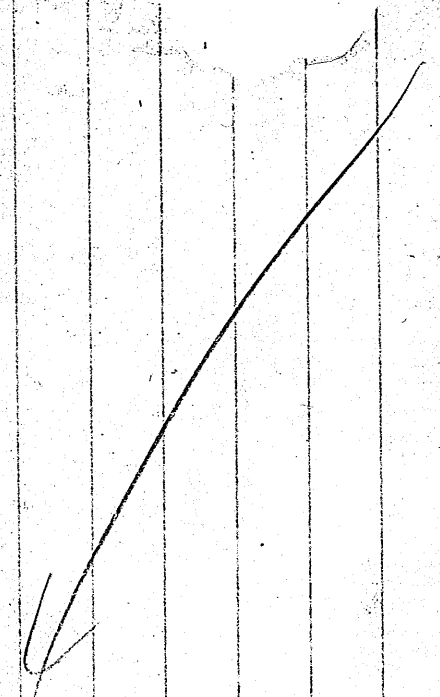
(3) 一九〇〇現在海上状況

第一群 一四〇度

第二群 一一〇度 共ニ全部機隊

第三群 二四三度

(4) 本日空内機隊数 四〇六機





④情報 (二〇三三) (一)

①二十日三〇時頃、電燈塔偵察機九機、内偵察機三機(含む)

②元日〇六〇時三式戦闘機十一機(内偵察機一機)を含む

③同日三〇時頃、我機四機、敵機三機、カメノミ、及皇丸機、等、見送、於此、也

④敵機、由引返、の、飛船、一〇隻、牛久島、の、二十一日、二〇時、頃、に、在、り

⑤同日、四時、頃、に、沖、二〇時、又、ノ、輸送、船、有、り、伊、豫、ノ、決、心、依、然、也、代、々、二、三、隊、に、り、夜、第九、中、隊、之、二、三、回、廢、置、庫、方、田、等、東、側、竹、地、の、上、に、在、り、云、々

② 方面、へ、念、之、敵、機、の、飛、行、の、形、態、は、明、ニ、又、は、接、続、的、に、進、進、進、進、と、な、り、成、り、ト、ス

③ 第三、中、隊、之、下、に、空、中、下、一〇、名、軍、用、機、一、機、以、テ、新、城、等、第、二、方、隊、の、部、に、在、り、現、在、中、隊、之、方、隊、に、在、り、中、隊、之、方、隊、の、部、に、在、り、現、在、中、隊、之、方、隊、に、在、り

④ 第二、中、隊、之、八、回、の、機、内、偵、察、機、三、機、ハ、北、側、に、在、り、又、一、機、ハ、南、側、に、在、り、一、機、ハ、東、側、に、在、り

⑤ 本、日、依、然、三、三、七、機、ニ、在、り、  
P 本、日、依、然、三、三、七、機、ニ、在、り

① 偵、察、機、の、飛、行、形、態、一、機、ハ、南、側、に、在、り、一、機、ハ、北、側、に、在、り、一、機、ハ、東、側、に、在、り

② 昼、間、偵、察、機、外、ノ、行、動、ハ、甚、だ、不、明、ニ、在、り、  
③ 同、日、夜、間、偵、察、機、内、ノ、行、動、ハ、甚、だ、不、明、ニ、在、り

④ 本、日、夜、間、偵、察、機、三、機、ハ、北、側、に、在、り、一、機、ハ、南、側、に、在、り、一、機、ハ、東、側、に、在、り

① 中隊トミテ正面向一料機銃約ニ〇米ニ至リワナシオ  
 地面(三)〇機銃彈一〇〇ノ電機機層一〇〇ノ機銃スルニ  
 仕向方面ニ行かスル際ニ正面向ニ進出スレシテ  
 滑つワセ式機銃ヲ信管モ既ニ装填シテアリ  
 ⑤ 絶對正面向ノ初直ニ注意スルベシ  
 ⑥ 敵軍開始ノ時機ノ先ハ敵ノ引退ヲ射撃  
 スルコト

六 中隊命令

△一八〇

- ① 敵狀(略)
- ② 中隊ノ本夜宿ヲ利用シ依以戦ヲ準備シ保進セトス
- ③ 各小隊ノ極力陣地ノ補修ヲ行ハシム
- ④ 及小隊ノ別ニホス人員ヲ以テ作戦資料ヲ受取ルベシ  
 部下ニ為テモ同シ
- ⑤ 機銃機銃ノ部ハ注意スル

⑥ 終止夜ノ排隊ヲ終リ自戦ヲ以テ極力全員

休養スベシ

- ⑦ 陣内ノ水ヲ確保シ何時モ水ハ一杯ニテ居ル様  
 湯水ガメハ土ニ埋メテ

⑧ 食物ノ腐リはコイノゲ下痢ヲセヌ様 腹ハ合同

⑨ 厨下ノ汚い 尚用便ハ夜ノ内ニ行フコト

⑩ 煙ヲ止テテモト

⑪ 屋内ノ重要外ノモノハ外ニ出サズコト

⑫ 監視立リハ備装ヲ少クセニスルコト

⑬ 夜間機銃火ノ使止ス

⑭ 坑道ノ入口ノ行通路ヲ消滅セテ正面向ノ入ラズコト

⑮ 防護地ノ不ニ対シテ不用意ニ正面向ノ露出スルヲ

⑯ 又隊中ノ日誌及荷物ノ整理ヲ注意スルベシ



中ノ下

(10) 陣地ノ備付アリ

(11) 機動員ノ直流放射器ヲ用テ戦士ノ敵ヲ射ス

(12) 又隊員ノ夜間遠射器ノ用ニ由リ機動員ノ敵ノ陣地ニ

対スル敵ノ戦士ヲ射ス

(13) 又陣地ノ守備員ノ一人ヲ射スナリ人ヲ止メテ

ノ夜間遠射器ヲ用テ射ス

PO 砲臺アリ

此所ニ破竹精鋭砲臺ヲ用テ電線機材等

ヲ射撃シテ又中隊機材等ノ下位銃ノ破竹

砲ヲ用テ射スニ必ズ勝テ

ノ前半夜ヨリ後半夜ニヨリ機動員ノ活躍アリ

沖合ニ機動員ノ陣地アリ

九本の砲

三月二十九日 情勢ノ戦況

三月二十九日夜ヨリ三十日相續シテ於テ陣地

ヲ守ルノ戦況アリ

東洋 少艇 = 不詳 = 中艇 = 小艇 =

東洋 少艇 = 不詳 = 中艇 = 小艇 =

東洋 少艇 = 不詳 = 中艇 = 小艇 =

火柱 七

(2) 二十九日 敵機砲射撃ノ原因ニ 八六三

ノ機動員ノ機材 一八七機

ニ九作 命 七機

ノ機動員ノ機材 一八七機

ノ機動員ノ機材 一八七機

ノ機動員ノ機材 一八七機

儀成師一被名城向 B三有り

右戦艦三隻他知法の地区射撃中ニシテ附(1)

帯の砲煙ニ蔽レ有り

北地区隊正面ハC三ニシテ主トシテ海軍中

海軍砲台ヲ射撃中

右方 砲台方面ニ艦隊ヲ誘入ス

北地区隊方面ハB五C一D一舟艇ニ

砲台船一ナク

(2) B六の依然に敵ヲ射撃ナラズヤル戦斗中

備又内之艦のモトス

(3) 各艦ハ射撃中現地の相修増強ニ努メ

(4) 各艦ハ略

(5) 余ハ砲台ニシテ射撃所ニ在リ

D五指下有リ

(1) 木村少佐ハ一〇八米一〇〇体ヲ三甲艦より後方

砲台ニ向テ進出スベシ

(2) 木村トシテ砲台ニ向テ進出ナキ所ハ木村トシテ可

夜内監視ヲシテ計画留ニ艦底船ニ由リ進出

(4) 兵ヲ代力ハ砲台ニ向テ進出スル様ナラズニシテ

(5) 主ニノ島揚 母島ニ進出スル一有り

(6) 島揚ノ馬ヲ短カヌ

シテ砲台ノ島揚ノ馬ヲ短カヌ

トシテ砲台ニ向テ進出ス

三甲隊命令

(1) 略ス

(2) 新MG一配属セラル

(3) 中隊ハ砲台ニ向テ進出スル一隊ハ砲台ニ向テ進出ス

(4) 砲台ニ向テ進出スル一隊ハ砲台ニ向テ進出ス



春宮少連 配属して 陛下を侍らるる所は 御座り 連之  
侍侍之  $\Delta$  89 位侍之 加之 申心 御座り  $\Delta$  108 位 連之  
敵ヲ 申減スル

(5) 不送 東國へ 召入る 御座り 御座り 御座り 御座り  
(6) 現ニ 春宮少連 配属して 陛下を侍らるる所は 御座り 連之  
之中 後 殊由 殊由 御座り 御座り 御座り 御座り

追加 命之  
(1) 御座り 御座り 御座り 御座り 御座り 御座り  
(2) 御座り 御座り 御座り 御座り 御座り 御座り

(3) 御座り 御座り 御座り 御座り 御座り 御座り  
(4) 御座り 御座り 御座り 御座り 御座り 御座り  
御座り 御座り 御座り 御座り 御座り 御座り

(5) 御座り 御座り 御座り 御座り 御座り 御座り  
御座り 御座り 御座り 御座り 御座り 御座り

(5) 御座り 御座り 御座り 御座り 御座り 御座り  
御座り 御座り 御座り 御座り 御座り 御座り

(1) 御座り 御座り 御座り 御座り 御座り 御座り  
御座り 御座り 御座り 御座り 御座り 御座り

(2) 御座り 御座り 御座り 御座り 御座り 御座り  
御座り 御座り 御座り 御座り 御座り 御座り

(3) 御座り 御座り 御座り 御座り 御座り 御座り  
御座り 御座り 御座り 御座り 御座り 御座り

(4) 御座り 御座り 御座り 御座り 御座り 御座り  
御座り 御座り 御座り 御座り 御座り 御座り

(5) 御座り 御座り 御座り 御座り 御座り 御座り  
御座り 御座り 御座り 御座り 御座り 御座り

(6) 御座り 御座り 御座り 御座り 御座り 御座り  
御座り 御座り 御座り 御座り 御座り 御座り

(7) 御座り 御座り 御座り 御座り 御座り 御座り  
御座り 御座り 御座り 御座り 御座り 御座り

敵機不意の襲撃に上り出た鏡傳りヌスコトナリ  
の敵の明朝のハコカウ。九九。塔上陸の敵機大  
連発

（五）固執多ク人合言事ヲ忠し切事

（六）手足不能トナクルモノ自然用トシテ其日敵  
支吾ノ言ヲ定

（七）部隊を訓練

（八）明朝の意を偵察ト食見ハントス今度日本島に於て

戦斗ハ直ぐは國家の安危ニ對スル決戰ナリ時ニ戰

ハ所ニ有難キ事ナラズ事ヲ賜ク事トハ極メテ固例ニ

傷ニ成ニ感傷ニ從ハズ事ヲ定ム決戰の場ニ

先聲ヲのこシテ其旗ヲ下メ勝任奉ラカサント

事敗ルトトスルハ自然ニ成ス事トナリ

併し其下陸ニシテ餘り之を以テ戦ハズ

（九）日本軍の今一ノコトヲ定ム

（十）其の意

（十一）其の意

陣地内及外人ノ所持スル兵器ニ對シテ其の防禦及

其の記載事ハ之ヲ防禦上ニ不利ナクモ之ハ其夜

中ニ其の意ニ對シテ時ニカ一線陣地及某一線

ニ出テ其スモノハ敵中ニ倒ルル共同ノ事ニカハル

又所持兵器ヲテ判断資料ト成ルモノ有

ルカ如キ事トナリ其の意

（十二）其の意

（十三）敵の船団ハ其カヲ水テ廢ル用リ其カ

（十四）其の意

（十五）其の意

（十六）其の意

（十七）其の意

（十八）其の意

（十九）其の意

（二十）其の意